



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 ウシオ電機株式会社
コード番号 6925 URL <http://www.ushio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 浜島 健爾

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 瀧澤 秀明

TEL 03-5657-1000

四半期報告書提出予定日 平成28年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	39,989	△2.8	979	△58.1	431	△87.0	159	△93.9
28年3月期第1四半期	41,138	19.4	2,339	61.9	3,315	86.4	2,625	89.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △8,223百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 6,565百万円 (182.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.24	—
28年3月期第1四半期	20.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	281,124	198,488	69.8
28年3月期	294,525	211,296	70.9

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 196,209百万円 28年3月期 208,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	26.00	26.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	80,000	△9.7	2,500	△61.8	2,500	△67.0	1,500	△72.6	11.72
通期	170,000	△5.1	9,000	△31.5	10,000	△31.7	7,000	△37.0	54.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期1Q	139,628,721 株	28年3月期	139,628,721 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

29年3月期1Q	11,830,567 株	28年3月期	10,954,280 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	128,243,517 株	28年3月期1Q	130,110,619 株
----------	---------------	----------	---------------

(注)株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式については、自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業について概観いたしますと、光源事業においては円高ドル安の進行による為替影響により減収減益となりました。装置事業においても、為替影響に加え、映像画像事業において市場環境の変化による競争激化により減収減益となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上高は399億8千9百万円（前年同期比2.8%減）、営業利益は9億7千9百万円（前年同期比58.1%減）となりました。また、経常利益は営業利益の減益に加え、為替変動による為替差損の計上や保有している有価証券の評価損の計上などにより4億3千1百万円（前年同期比87.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億5千9百万円（前年同期比93.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(光源事業)

当第1四半期は、主として前年同期比で円高ドル安となった為替影響を受け減収減益となりました。

放電ランプのうち、露光用UVランプについては、引き続きユーザーの稼働率は高水準を維持しているものの、為替影響により売上高は減少しました。シネマプロジェクター用クセノンランプは、新興国を中心にシネマスクリーンの新設が続いており需要は増加したものの、前期の反動減に加え、価格競争の激化及び為替影響により売上高は減少しました。ハロゲンランプは、OA用途においてハイエンド製品の導入に一服感がでたこと、また、各国経済の低迷による需要減や為替影響により売上高が減少しました。

その結果、売上高は186億2千3百万円（前年同期比5.0%減）、セグメント利益は17億4千7百万円（前年同期比31.4%減）を計上いたしました。

(装置事業)

映像装置のうちシネマ分野では、デジタルシネマプロジェクターの出荷が新興国を中心に継続しており販売台数は増加したものの、新興国で需要が拡大している中小型タイプにおいて競争が激化したことによる販売単価の下落がありました。一般映像用装置については、前期に新規投入したアミューズメントパークやイベント向けプロジェクターの販売は堅調に推移したものの、映像装置市場においてフラットパネルディスプレイなどの浸透が拡大し、常設タイプの中小型プロジェクターを中心に販売が低迷しました。

光学装置においては、スマートフォンに関連した各種電子デバイス向け及び産業用インクジェットノズル向けの露光装置に加え、有機ELディスプレイ向けロールtoロール投影露光装置の販売がありました。また、液晶関連市場においては中国を中心に設備投資拡大の傾向が続いており、有機ELディスプレイ向けの需要も加わりエキシマ洗浄装置など液晶パネル製造用装置の販売が増加しました。

その結果、売上高は212億4千7百万円（前年同期比0.0%減）、セグメント損失は7億6千4百万円を計上いたしました。

(その他事業)

その他事業におきましては、プラスチック成形機の販売が上期後半に集中していることなどから売上は低調に推移しました。

その結果、売上高は5億8千6百万円（前年同期比10.1%減）、セグメント損失は1千9百万円を計上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、2,811億2千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ134億円減少いたしました。主な減少要因は、商量減少による「受取手形及び売掛金」及びたな卸資産の減少、自己株式購入及び配当金支払いなどによる「現金及び預金」の減少であります。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、826億3千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億9千2百万円減少いたしました。主な減少要因は、商量減少による「支払手形及び買掛金」の減少、賞与の支払いによる「賞与引当金」の減少であります。また、主な増加要因は、運転資金などの需要増加に伴う「短期借入金」の増加であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、1,984億8千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ128億8百万円減少いたしました。主な減少要因は、円高による「為替換算調整勘定」の減少、自己株式の取得による「自己株式」の増加及び配当金の支払による「利益剰余金」の減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間及び通期において、期初想定以上に為替が円高に推移することが予想されること、装置事業の映像装置においては中国市場向けシネマ用プロジェクターの価格競争による収益性の悪化が継続する見通しであること、プロジェクターに代わるフラットパネルディスプレイなどの拡大により中小型を中心に業務用プロジェクターの需要が減少傾向にあることから、業績が想定以上に低迷することが予想され、前回公表した予想数値を下回る見込みとなりましたので、平成28年5月11日に公表いたしました第2四半期(累計)及び通期の連結業績予想を修正いたします。

なお、第2四半期以降の為替レートは、105円/米ドル、115円/ユーロを前提としております。

また、当業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり得ることをご承知おきください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	54,595	52,830
受取手形及び売掛金	38,424	33,879
有価証券	7,893	7,373
商品及び製品	30,705	27,150
仕掛品	10,215	11,591
原材料及び貯蔵品	15,716	14,488
繰延税金資産	5,070	4,856
その他	8,677	8,427
貸倒引当金	△1,125	△957
流動資産合計	170,173	159,642
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	40,115	41,555
減価償却累計額	△22,608	△22,381
建物及び構築物（純額）	17,507	19,173
機械装置及び運搬具	23,541	22,794
減価償却累計額	△18,845	△18,320
機械装置及び運搬具（純額）	4,696	4,473
土地	10,119	9,900
建設仮勘定	3,118	2,091
その他	26,224	25,263
減価償却累計額	△19,356	△18,724
その他（純額）	6,868	6,539
有形固定資産合計	42,310	42,178
無形固定資産		
のれん	4,995	4,803
その他	5,790	5,095
無形固定資産合計	10,786	9,899
投資その他の資産		
投資有価証券	65,745	63,977
長期貸付金	9	9
繰延税金資産	1,116	1,078
退職給付に係る資産	23	21
その他	4,482	4,433
貸倒引当金	△120	△115
投資その他の資産合計	71,256	69,405
固定資産合計	124,352	121,482
資産合計	294,525	281,124

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,797	15,731
短期借入金	5,049	11,364
1年内返済予定の長期借入金	3,066	3,055
未払法人税等	382	443
繰延税金負債	183	22
賞与引当金	2,472	1,155
製品保証引当金	1,828	1,723
受注損失引当金	2	4
環境対策引当金	236	236
その他	18,443	17,512
流動負債合計	49,463	51,249
固定負債		
長期借入金	6,397	6,722
繰延税金負債	4,325	4,790
役員退職慰労引当金	756	777
役員株式給付引当金	102	105
退職給付に係る負債	14,946	12,360
資産除去債務	203	204
その他	7,032	6,426
固定負債合計	33,765	31,386
負債合計	83,228	82,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,556	19,556
資本剰余金	27,672	27,672
利益剰余金	151,856	148,662
自己株式	△16,027	△17,180
株主資本合計	183,057	178,710
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,072	30,364
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	4,375	△4,719
退職給付に係る調整累計額	△9,800	△8,145
その他の包括利益累計額合計	25,647	17,498
非支配株主持分	2,590	2,278
純資産合計	211,296	198,488
負債純資産合計	294,525	281,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	41,138	39,989
売上原価	24,931	25,591
売上総利益	16,206	14,398
販売費及び一般管理費	13,867	13,419
営業利益	2,339	979
営業外収益		
受取利息	183	184
受取配当金	556	601
為替差益	133	—
売買目的有価証券運用益	109	—
その他	109	80
営業外収益合計	1,092	865
営業外費用		
支払利息	60	66
為替差損	—	923
売買目的有価証券運用損	—	409
持分法による投資損失	3	0
その他	51	12
営業外費用合計	115	1,412
経常利益	3,315	431
特別利益		
固定資産売却益	1,075	9
投資有価証券売却益	—	141
関係会社清算益	37	—
負ののれん発生益	579	—
特別利益合計	1,692	151
特別損失		
固定資産除却損	28	26
固定資産売却損	0	17
移転費用	—	85
特別損失合計	29	129
税金等調整前四半期純利益	4,979	453
法人税、住民税及び事業税	641	349
法人税等調整額	1,690	△23
法人税等合計	2,331	326
四半期純利益	2,647	127
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	21	△31
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,625	159

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	2,647	127
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,435	△708
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	2,328	△9,297
退職給付に係る調整額	154	1,654
持分法適用会社に対する持分相当額	0	—
その他の包括利益合計	3,917	△8,351
四半期包括利益	6,565	△8,223
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,523	△7,989
非支配株主に係る四半期包括利益	42	△234

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	光源事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,269	21,219	40,488	649	41,138	—	41,138
セグメント間の内部売上高 又は振替高	330	31	362	3	365	△365	—
計	19,600	21,250	40,851	652	41,503	△365	41,138
セグメント利益 又は損失(△)	2,549	△183	2,366	△24	2,341	△1	2,339

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びその他収益を獲得する事業活動であり、産業機械及び資金管理活動等が含まれます。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	光源事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,196	21,207	39,403	585	39,989	—	39,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	426	40	466	0	467	△467	—
計	18,623	21,247	39,870	586	40,457	△467	39,989
セグメント利益 又は損失(△)	1,747	△764	982	△19	963	15	979

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びその他収益を獲得する事業活動であり、産業機械及び資金管理活動等が含まれます。

2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。